

2024年6月25日、神戸国際大学から当院へ実習に来ている佐文君がすみれ保育園の体育指導に参加しました。

体育指導では、準備体操の後、動物歩き、くねくね平均台・飛び石歩き、ハードルジャンプ、ぶら下がり、球拾い、そして調整体操を行いました。

園児達は、挨拶までは新しい先生に興味津々でソワソワしていました。しかし、体育指導が始まると新しい先生にかっこいい姿を見せるため、いつもより集中して取り組んでいました。その姿に佐文君も影響を受けたのか、緊張しつつもハッスルしていました。バイザーの佐野主任と佐文君が協力して園児に指導している姿はとても素晴らしかったです。最後の挨拶が終わると多くの園児が佐文君に飛びついていました。

佐文君から、体育指導に参加した感想として、「2歳、3歳、4・5歳全てのクラスで雰囲気や注意して見ないといけないことが違いました。特に、運動プログラムの理解と取り組み方が各クラスで違い面白かったです。体育指導全体を通じて、園児から楽しいという気持ちが伝わってきました。」とのことでした。

これからも、実習生の皆さんが様々な経験をしてもらえるように環境を整備し、理学療法士の素晴らしさを伝えてまいります。

(文責 藤原 聡)

【体育指導の風景】

